

# 特記仕様書

## 1 業務委託名称等

業務名称：令和7年度 第32軍司令部壕発掘調査 支援業務委託

業務場所：沖縄県那覇市首里（第32軍司令部壕 第1坑口）

履行期間：契約締結日から令和8年1月31日

## 2 共通仕様書の適用

本委託業務にあたっては、本特記仕様書のほか、「発掘調査支援業務委託共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

## 3 特記仕様書の適用

本特記仕様書は、「令和7年度 第32軍司令部壕発掘調査 支援業務委託」に適用する。

## 4 数量等

発掘作業は原則として火～金曜日（祝祭日をのぞく）とするが、それ以外の日を実施する必要がある場合は協議とする。その他詳細は現場説明書のとおりとする。

## 5 留意事項

### (1) 発掘調査に関する留意事項

- ① 現場説明書に示す調査順序に従い調査を実施すること。
- ② 当センター職員の現地での指示が必要な遺構等掘削に関する作業時間は、原則的に午前9時15分から午後4時30分までとする。但し、変更の必要がある場合は、調査職員と適宜協議する。
- ③ 休憩の時間・回数については、仮設事務所との往来時間や安全管理に必要な時間を考慮し、調査職員と協議して決めること。
- ④ 土砂、礫、アスファルト、コンクリート、パイプ等については分別して仮置きすること。
- ⑤ 必要に応じて、関係者等の会議・調整へ調査職員とともに出席すること。また、関係資料を作成し提出すること。

### (2) 環境整備等に関する留意事項

- ① 「公立大学法人沖縄県立芸術大学固定資産貸付規定」にもとづき、事前に資産貸付申請書を提出し、許可を得て、仮設事務所の設置場所や駐車場を確保すること。
- ② 電気・水道は沖縄県立芸術大学からひき、子メーターを設置して、毎月支払うこと。

- ③ 「公立大学法人沖縄県立芸術大学固定資産使用料規定」にもとづき、受託業者が使用する分の仮設事務所や駐車場の面積に応じて、資産使用料を支払うこと。
- ④ 解説用横断幕 2 枚を新規作成し、既存の横断幕 2 枚とともに調査区を囲うバリケードに掲示すること。横断幕作成に必要な原稿データについては、県が受託業者に提供する。

## 6 現場事務所の設置

- (1) 沖縄県立芸術大学当蔵キャンパス駐車場に、仮設事務所を 2 か月間設置する。  
詳細は現場説明書のとおりとする。
- (2) 仮設事務所の備品については、必要な器具・数量を備えること。
- (3) 遺物及び道具類保管のための倉庫を設置すること。
- (4) 仮設事務所及び倉庫の防犯対策などについて、調査職員と協議の上、必要な措置を講ずること。

## 7 成果品の検査とその予定日

共通仕様書の第 8 条に挙げる成果物の検査を、令和 8 年 1 月 20 日に行うものとする。ただし、受託者が上記の予定日以前に検査を希望する場合は、委託者と協議の上、別日を設定することができる。